

悠久会東京支部総会のご案内

下記のごとく、新潟大学工学部同窓会悠久会東京支部総会を開催いたします。多数のご出席をお願い申し上げます。

ご出欠は、**5月20日(木)**までに同封の振込用紙通信欄、郵便はがきまたは**Email**で東京支部宛てご連絡ください。また、平成22年度分の支部会費(2,000円)の納入をお願いいたします。**支部会費の振り込みも、5月20日(木)まで**にお願いいたします。(振り込み手数料は恐れ入りますがご負担願います。)

なお、今年度より支部財政の都合上、支部会員全員へのご案内郵送および返信用はがきの封入は差し控えさせていただきました。ご了承のほど、お願いいたします。

東京支部長 東福寺幾夫(電気・S49)

出欠連絡先

E-mail : yukyukai_tokyo@yahoo.co.jp

郵便はがき : 〒191-0032 日野市三沢 4-10-17-403 東福寺幾夫

記

1. 日時 平成22年6月20日(日) 午後2:00~7:30
2. 会場 お茶の水・ホテルジュラク・白鳥の間
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-9
TEL 03-3251-7222 FAX: 03-3251-7447
JR中央線・総武線御茶ノ水駅 聖橋口(東口)より徒歩5分
URL: <http://www.juraku.com/ocha/> 最終頁に案内地図を掲載します。
3. 会費 8,000円/人
4. プログラム
14:00~14:30 支部総会
14:30~15:00 母校近況・本部報告
15:15~16:15 講演「金コロイドに出会えて」
渡部正利氏(工学院大学教授)
16:30~18:30 懇親会
18:30~19:30 同じ会場で二次会

以上

支部長就任にあたって

支部長 東福寺幾夫（電気・S49）

平成 21 年度支部総会において、東京支部長を拝命しました。微力ではありますが、支部の継続的活動と皆様の親睦のお役に立てるよう、努めて参る所存です。

さて、昨今多くの同窓会の活動が困難に直面しており、わが悠久会東京支部もその例外ではありません。

まず、東京支部という巨大都市圏に関わる問題です。東京支部には、名簿上 3000 人を超える方が所属されております。東京支部会員は基本的には、東京都内に居住するか、都内に勤務される同窓生です。しかし、ご本人の希望により、居住地あるいは勤務地のある神奈川・千葉・埼玉の各支部に所属することも可能です。そこで、従来は居住地

OR 勤務地でふるいにかけての方々に、支部総会等のご案内を発送しておりました。その事務作業に要する費用は、支部の会費収入に匹敵するほどになっており、支部財政上の大きな問題となっておりました。

そこで、今年より、過去 5 年間に支部会費をお支払いいただいた方々に限定して、支部会報をお送りすることにいたしました。この支部会報が届きましたら、ぜひお知り合いの支部会員もお誘い合わせの上、支部総会にご参加いただきたいと存じます。

しかし、このような縮小均衡的施策だけでは、ジリ貧の傾向となることは否めません。上記の問題は実は、東京支部に限らず首都圏の各支部に共通する課題と思います。今後、Greater Tokyo 支部すなわち、首都圏支部の再編成も関係支部とともに検討していきたいと考えます。

次に、多くの同窓会に共通する問題を考えてみたいと思います。個人情報保護法の施行によって、同窓会に限らず様々な活動における個人情報の取り扱いに注意を払うことが求められるようになり、名簿作成や発行配布が困難になりました。さらに、企業内の同窓生のつながりも希薄になりつつあるように思われます。こうした中、人事部門から企業内の同窓生名簿を得ることはほとんど不可能となりました。また学閥形成を警戒する企業も多く、企業内における同窓生の集まりも困難になりました。我々は、職場内の先輩・後輩関係に依存せずに、同窓会活動を展開できるような仕組みを作っていく必要があると考えます。

若い会員の参加が減っている点も、同窓会のひとつの課題です。そこには、職場内での同窓の先輩後輩関係の希薄化が原因のひとつとして挙げられるでしょう。しかし、仕事や家庭・子育てに忙しい働き盛りの会員が、同窓会に関心を維持していただけるような活動を模索する必要もあろうと思います。すなわち、「支部会員にとって同窓会の存在意義は何か、同窓会の果たすべき役割は何か」を再確認するとともに、多様な会員のニーズに応え、東京支部の楽しさ、面白さを知っていただけるような活動を



模索していきたいと考えております。東京支部は、母校から遠く離れた首都圏にあります。母校からは同窓会の重要な使命として母校への貢献を期待されておりますが、東京支部においては、会員相互の相互啓発や親睦をより重視すべきかもしれません。

このように、同窓会東京支部のあり方については抜本的検討を必要とするところで

す。

支部会員の皆様、ぜひ支部総会にご参加いただき、大いに議論しようではありませんか。そして、参加して楽しく、面白い東京支部にしていきたいと思っております。

支部会員の皆様の、ご支援とご参加を賜りますよう、お願い申し上げます。

東京支部長退任にあたって

前東京支部長 吉原武夫（機械・S38）

平成 21 年度東京支部総会(平成 21 年 5 月 24 日(日)開催)におきまして、東福寺新支部長へバトンタッチ致しました。

私の支部長在任期間は 4 年間でしたが、勤務しながらのこともあり十分な活動は出来ませんでした。しかし、何とか本部事務局・支部役員始め会員の皆々様、首都圏地区各支部長様等々のご支援・ご協力のもとに東京支部が継続出来ましたことにホッとしております。

改めて関係者の皆様に感謝申し上げます。

幸い沢山のお知り合いが出来ましたことは、私の貴重な財産と思っております。今後の同窓会のあり方や財政面の改善等課題が山積みですが、東京支部を継続していく為にも、従来のやり方を見直し少しでも改善をはかっていく必要がありますので、会員皆々様の一層のご協力・ご支援を今後共お願い致します。

東福寺新支部長のもとに益々東京支部が発展されますようお祈りして、私の退任の挨拶と致します。本当にありがとうございました。

[特別寄稿]

悠久会東京支部の役員になって思うこと

松嶋 芳弘（電子・S56）

私は、現在、渋谷の広尾で特許事務所を営んでいます。この原稿が会報に掲載される時には、横浜の日吉に事務所が移転している予定です。電子工学科を昭和 56 年 3 月に卒業し、大阪の三洋電機(株)に就職しました。三洋電機では、開発部門に配属され、AV機器の開発に従事しました。しかし、後発メーカーのため、新しい商品を企

画開発しようとする、既に先発メーカーの特許が存在しており、如何に他社特許の隙間をかいくぐって自社商品の特徴を出すかについて腐心する毎日でした。

この先発メーカーの1つに日立製作所(株)がありました。特許公開公報には、代理人弁理士の名前が記載されますが、日立製作所(株)の代理人弁理士の欄には、常に小川勝男先生(電気35)のご芳名が記載されていました。小川先生が本学工学部のご出身であることは、弁理士登録後初の悠久会東京支部総会(平成19年5月開催)でお会いするまで存じ上げていませんでした。不明のいたすところです。

また、この支部総会では、木下實三先生(機械41)という日本弁理士会の重鎮にもお会いすることができました。木下先生には、初対面にも関わらず、同窓で同じ弁理士ということでしょうか、とてもきさくに2次会のカラオケ(銀座)にまでお連れいただきました。このときほど同窓って良いなあと感じたことはありませんでした。

悠久会東京支部総会に2,3年続けて参加しているうちに、この度、東京支部副支部長を拝命し、この原稿の寄稿が事実上の初仕事です。どの同窓会でもそうでしょうが、若年層の参加率の低さが懸念材料となっています。このことは、私(当年にとって54歳)が悠久会東京支部総会参加者の最若卒年者であることから明らかです。私は、新潟大学硬式庭球部の出身(万年1回戦ボーイのよわくそ)ですので、その方面から若年層の参加をつのるなど、支部総会の参加者増加に貢献できればと考えていますが、うまくいきますでしょうか。ゴルフ部や囲碁部はありますが、多少じじむさい(失礼!)感が否めませんので、テニス部など創部しましょうか。

以上、勝手なことばかり並べましたが、今後ともよろしくお願いたします。

悠久会東京支部囲碁同好会一大会も17回に一

幹事 田中公紀(電気・S51)

みなさんこんにちは。悠久会東京支部囲碁同好会は、平成14年3月に発足し、他支部からも多くの方々に参加していただいております。23年卒から55年卒まで、総勢43名の同窓棋士会員により、和気藹々の対戦を展開しており、今年3月20日の大会で、第17回を数えました。

大会は、八重洲にあります「いずみ囲碁ジャパン」にて年2回、3月、9月の第3土曜日に開催しておりますが、第17回大会では、18名の参加により、対局は一人4局で、白熱した大会となりました。

対局形式は、以前は上位者と下位者とに分けて対局を行っていましたが、会員の要望(指導碁も大切に、もっと懇親を深めたい)により、第16回大会から上位者と下位者の区別なく対局を行い、置碁も体験できることで、高段者から級位者まで大変有意義な大会となっております。

また、大会後の懇親会では、近況報告や受賞者の挨拶、他の大会の状況についての意見交換など、楽しく有意義なイベントとなっております。

本同好会は、世代を越えた、楽しい交流の場となっております。

これからも新規会員は大歓迎でありますので、参加希望の方は、幹事の田中 (Tel.044-933-9686、tanaka.hiroki@po.ntts.co.jp) までご連絡をお願い致します。お気軽にお声をかけていただければ幸いです。

ゴルフ同好会

事務局 原 宏 (電気・S35)

平成21年度は春秋2回開催されました。場所は最近恒例になっている川崎市にある川崎国際生田緑地ゴルフ場で行われました。春の大会は4月21日雨天を心配しながらの開催でしたが、13名の参加で優勝は瀬尾武巳さん(精密40)準優勝は小林徹也さん(機械54)でした。秋の大会は10月20日25度を越える晴天に恵まれ、11名の参加と少し寂しい人数の中で、優勝は川上勝彦さん(機械39)準優勝は前回同様小林さんでした。

平成22年度はこの会報が届くころには既に第15回が開催されていますが、10月にはまた同じころに16回目を開催しますので、是非参加されるよう熱望いたします。

編集後記

東京支部の皆様、お元気にお過ごしでしょうか？

今回は支部長および前支部長よりご挨拶を掲載しました。また、新役員に加入された松嶋さんに特別寄稿を頂きました。囲碁同好会・ゴルフ同好会の活動報告も頂いております。

今年は寒暖の変化が大きい桜の季節でしたが、無事、春を迎えることができましたでしょうか？ 6月20日(日)の支部総会では、講演も用意しております。また厳しい状況にある同窓会活動への皆様の積極的なご意見を戴けるよう、ご参加をお待ちしております。仕事と離れて恩師、同窓生と親交をあたためるのも良いことではないかと思えます。

(倉田盛彦・電子・S54)

平成 22 年度悠久会東京支部役員名簿

＜敬称略。任期は 2 年間、H23 年度まで。○は全国理事、※は H23 年度限り＞

- | | | |
|------|-----------------|--------------------|
| 支部長 | ○東福寺幾夫（電気 4 9） | |
| 副支部長 | ○坪井 洋一（電気 3 9） | ○林 昭彦（電気 4 1） 会計担当 |
| | ○五十嵐 正（電気 4 6） | ○小林 徹也（機械 5 4） |
| | ○倉田 盛彦（電子 5 4） | 井上 勇三（電気 3 6） |
| | 松嶋 芳弘（電子 5 6） | |
| 会計監事 | 渡邊 準一（機械 3 8）※ | ○田中 公紀（電気 5 1） |
| 常任理事 | ○寒川 誠一（電気 2 9） | ○大石 通明（精密 3 0） |
| | ○今井 武志（応化 3 5）※ | ○高野 俊郎（機械 3 8）※ |
| | ○上野 彰（電気 3 7） | |
| | 顧問 | 坂井 芳雄（応化 1 6） |
| | 南雲 喜平（工作 1 9） | 鶴巻 良輔（精密 2 2） |
| | 西脇誠五郎（電気 3 5） | ○小川 勝男（電気 3 5） |
| | ○原 宏（電気 3 5） | 上村 正二（精密 3 6） |
| | ○吉原 武夫（機械 3 8） | ○古沢 俊明（電気 3 9） |
| | ○木下 實三（機械 4 1） | |

支部総会会場案内図

